ご意見・ご提案		受付年月日	令和6年1月22日
件名	義援金の募金箱について		
内容	<p>能登半島地震の募金箱を、もう少し大きくしっかりしたものにして下さい。先日市役所へ募金に赴いたらお粗末な箱へいっぱい詰まっていて、これで大丈夫か心配になりました。長い期間の支援に耐え得る、浅口市の心意気を感じられる募金箱にしてください。</p>		
回答		回答年月日	令和6年1月30日
担当部課	企画財政部 総務課		
内容	<p>このたびは「令和6年能登半島地震災害義援金」にご賛同とご寄附をいただきありがとうございます。お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社岡山県支部を通じ、被災地へ送金します。</p> <p>市では早急な被災地支援のため、募金箱の大きさ・材質の精査に時間をかけず募金箱の設置を急いだため、現在のものを設置しています。また、市民の皆様からのご厚意が想定を上回るものであり、募金箱の大きさ・材質にご不安な思いをおかけしてしまい申し訳ありません。</p> <p>今後は、募金箱内の義援金の回収頻度を高め容量の確保を図るとともに、長期的な支援のため、容量が大きく材質のよい募金箱に更新したいと考えています。</p> <p>引き続きのご理解とご協力をよろしく申し上げます。</p>		